

駅前などの
にぎわい創出

市では、前ページで紹介した補助制度のほか、駅前などの市街地で新たな飲食店を出店する人を対象とした「にぎわい創出商業店舗開設補助金」もあります。この補助金を活用して、新たに市内で店舗を開設された方々をご紹介します。



ボイス.3
うどん専門店
琴平製麺
店長
くぼ いさむ
久保 勇さん

令和8年4月にオープンしたうどん専門店で店長を務める。香川県出身で、結婚を機に米原市へ移住。新規オープンに向けて香川に戻り、本場での修行に取り組んだ。店舗ではこだわりの手打ちうどんを提供。

▶創業の夢があるなら、仲間とともに ぜひ一歩踏み出して

セルフ式うどん店1号店の開店を目指して会社で物件を探していたところ、米原市内で国道沿いという好立地の物件が見つかったので、こちらでの開業が決まりました。

補助金対象地域でしたので申請させていただき、当初は1台で予定していた機材を2台購入することができて、調理スピードも早くなり、とても助かりました。市内にはうどん専門店も少ないので、地域に根付いた、市民の皆さんに愛されるお店になるといいなと思っています。

開店するまでにはやるべきことがたくさんあって、苦勞することもありましたが、同じ目標を持つ仲間たちと協力しあうことで夢を叶えることができました。これから創業したいと考えている方がおられたら、不安もあると思いますが、自分や周りの人たちの信じてぜひ一歩踏み出してほしいです。

ボイス.2
ダイニング
Un Ron (アン ロン)
オーナー
いちえん きよ し ろう
一圓 聖志郎さん

令和8年5月、にぎわい創出商業店舗開設補助金を利用し、米原駅前にスープがメインのダイニングをオープン。市内のホテルで長年スープ調理を担当した経験や強みを生かし、日々腕を振っている。

▶「にぎわい創出」補助金の活用で 米原市を盛り上げたい

20年ほど市内のホテルでシェフとして勤務し、独立を機に米原駅前に新しいお店を構えることができました。

もともと人通りが多いところで店をやりたいと思っていましたし、駅前での開業を対象とした補助金を利用することができたのすごく助かりました。開業には多額のお金がかかりますし、そこを支援していただけるのはとてもありがたかったです。

米原市には長く住んでいるので居心地も良いですし、市内で開店できたことで、ホテルで働いていた頃からお付き合いのある業者さんとのつながりも生かすことができたので、そこも良かったと思っています。

今後市内で創業を目指す方にも上手く市の制度を活用してもらって、一緒に米原市を盛り上げて行けるといいですね！



特集1 米原市で 創業した人に聞きました！

リアル ボイス

地域経済を活性化するため、市では創業支援のサポートを積極的に進めています。

新しい事業者を育てることは、新たな産業を生み出し市内の事業者数を増やすだけでなく、米原は創業の夢に挑戦し希望が叶えられるまちとして、人を呼び込むことも期待できます。今回は、市の創業支援制度を活用し、実際に市内で創業された方々の“声”(リアルボイス)をご紹介します！

☎市 産業政策課 ☎53-5146 ☎53-5139

伊吹山テレビでもご紹介します▶
8月21日号



ボイス.1
美容・脱毛サロン
salon haru (サロン ハル)

きりやま あや か
オーナー **桐山 文華さん**

令和7年5月、創業・新事業創出支援事業補助金を活用し、祖母が暮らしていた空き家を改修してプライベートサロンを開業。古民家ならではの良さを生かした、「どこかほっとするサロン」をコンセプトに運営している。

▶思い出の「おばあちゃんの家」を活用し、サロンを開業

私が米原市で創業しようと思ったのは、自分がかつとも米原市出身であること、大好きだったおばあちゃんが住んでいた家をサロンとして再生させ、活用したいと考えたからです。祖母との思い出がたくさん詰まったこの家を空き家として眠らせたくない、再び人が集まり笑顔が溢れる場所にしたいと思い、開業を決意しました。

▶補助金を活用して、古くなったトイレを修繕

建物が古く色々なところが老朽化しており、特にトイレが気になっていました。「お客様に快適に使っていただきたい」と思いトイレを改修することに決めたのですが、やはり資金面がネックでした。

そこで、何か活用できる補助金はないかと市に問い合わせたところ、今回活用した「創業・新事業創出支援事業補助金」を教えてくださいました。補助事業として選ばれるには書類審査やプレゼンテーションが必要だったのですが、何とか無事に乗り越えて採択をいただき、おかげさまでトイレを直すことができました。

トイレ以外にも、支払い決済用タブレットの購入費や広告費にも補助金を使うことができ、特に広告費については、お店の認知度向上にもつながることができてとても助かりました。

▶地域の雇用創出にも貢献したい

古民家を活用したサロンは珍しいと思いますし、お客様にも「量がいいよね」とか、「どこか懐かしい雰囲気、落ち着く」と言ってもらえると、すごく嬉しいです。

今は私1人で営業していますが、将来的には子育て世代の方の採用など、「働きたいけど働けない」と感じている女性たち1人ひとりにあった働き方ができる場所として、地域の雇用創出にも貢献したいと考えています。

まだまだあります！
支援制度

伴走型創業促進補助金

対 象

市内で起業・創業してから3年未満であり、商工会から継続して経営指導を受ける人

補助対象経費

創業費（設立登記費用など）
設備費（機械器具費など）
広告費（ウェブサイト作成費など）

補助金額

上限10万円



▲詳しくはこちら
(市公式ウェブサイト)

桐山さんが活用した
補助制度はこちら！

創業・新事業創出支援事業補助金

応募資格

事業を営んでいない人が、新たに事業を開始する場合(創業後3年未満の人を含む)や、既に事業を営んでいる人が新たな分野の事業を開始する場合

申請期限 **9月4日(金)まで**

補助金額(上限額)

自由テーマ型:80万円
行政テーマ型:100万円
※補助率1/2
※採択年度から3年間申請できる
合計補助額



▲詳しくはこちら
(市公式ウェブサイト)